

旭川歯科学院専門学校 令和7年度の改善状況 学校自己評価に対する意見書

(1) 建学の趣旨と教育の方針（教育理念・目標）

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・学校の建学の趣旨と教育の方針は生かされているか。	3.2	不変	(学校側現状説明) オープンキャンパスでの宣伝だけでない学校紹介、通信制高校も含めて多様な学生が入学してくるため、医療系の専門学校では出席が重要になることも伝えている。 1年生から新カリキュラムとなり、内容の精選も含め、検証を継続していく必要がある。
・将来的展望を踏まえて学校の将来構想が描かれているか。	2.8	0.3pt下降	(学校関係者評価委員からの意見) 少子化の中、入学者数を一定以上確保していくのは困難ではないか。少ない学生数での学校経営を検討していく必要があるように思う。 中学校等でも少し前までの入学者80名が60名程度になっている。全体の人数減への対応方法を考える必要がある。
・学校の建学の趣旨、教育の方針、将来構想は学生、保護者等に周知されているか。	3.0	0.4pt下降	(学校側から) 今後のあり方については、常に論議し人口減の中で、入学者数を推定し検討も始めている。 地方の衛生士養成校が学生募集に苦労している現状がある。歯科医師会立として、存続できるか。旭川から衛生士養成校を無くすわけにはいかないと考えている。

(2) 学校経営方針（学校運営）

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・教育理念、目標に沿った学校経営方針が策定されているか。	3.2	不変	(学校側現状説明) 年度当初、正規の衛生士教員6名体制から、7月、12月に退職者が出て、1月から新任1名を採用、5名体制となる。 年度当初、退職希望の出ている時期の自己評価は全体的に低く、その後、状況は大きく変化している。1月以降、体制整備を進めている。
・学校経営方針に基づき、組織は有機的に機能しているか。	2.9	0.2pt下降	(学校関係者評価委員からの意見) 教員、外部講師等も含め、なり手がいなくなっている。 歯科衛生士も含め、魅力ある仕事であることのPRが必要。労働時間が長いわけでも無い。
・人事、給与に関する規定等は整備されているか。	3.1	0.3pt下降	(学校側から) 教員数については、学生数に対応して変化する。学年の人数によっては実習担当者数を減らすことができる。定員充足率は支援金に影響する。 教材の共有化等、組織的連携を強め、組織強化を進めていく必要がある。
・地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか。	3.1	0.2pt下降	
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	3.1	0.2pt下降	

(3) 教育活動（各学年指導計画）

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・教育理念、目標に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか。	3.4	不変	(学校側現状説明) 教員のレベルアップのために、運営委員会とも協力し新任教員育成プログラムを作成、加えてベテラン教員も含めて研修体制確立を進めている。 学生の学力差が大きくなってきており、入学当初から、生活習慣も含め基礎的な学習習慣確立への指導が必要となっている。
・カリキュラム（実習等を含む）は体系的に編成され学習時間の確保は明確化されているか。	3.4	不変	(学校関係者評価委員からの意見) 指導者の資質向上に尽力ください。
・成績評価、単位認定、進級、卒業の基準は明確化されているか。	3.2	不変	(学校側から) 少ない教職員数で連携を強めることで、組織作りを進めていきたい。情報の共有が重要となり、研修も重視したい。 新カリキュラムが2年目になることで、検討・確認を進めていきたい。
・教育の方針（人材育成）達成に向けた授業担当教員を確保しているか。	2.6	0.5pt下降	
・教員の先端知識、技能等の習得及び指導力育成などの資質向上のための取り組みは行われているか。	2.3	0.3pt下降	

(4) 学修成果

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・就職率の向上が図られているか。	3.4	0.2pt下降	(学校側現状説明) 令和7年3月の国家試験では、卒業生34名が全員合格、既卒生2名が不合格となった。 (全国平均合格率91.0%) 就職に関しては、衛生士不足は続いており就職率は100%を継続、国家試験合格後少し休憩し、6月7月に本格的に就職活動した学生がすぐ正式採用される状況もあった。 既卒生の国家試験不合格者については、学校での国家試験対策や模試受験等、可能な範囲での援助を行っている。
・国家試験合格率の向上が図られているか。	3.5	0.1pt上昇	(学校関係者評価委員からの意見) 3年間の学校生活を生かし、年次ごとの目標設定が重要となる。
・退学率の低減が図られているか。	2.6	0.2pt下降	(学校側から) 1年生からの蓄積が国家試験合格に大きな意味を持つ。1年生での学習習慣作りをさらに進めたい。
・卒業後の生徒のフォローアップなされているか。	2.7	0.1pt上昇	卒業後、国試不合格者に対して、運営委員会も含めサポート体制を作っており、この体制を続けたい。

(5) 学生支援

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・進路、就職に関する支援体制は整備されているか。	3.4	0.2pt 下降	(学校側現状説明) 地方からの学生、学年数人がアパート等で生活している状況で、担任中心に声掛け等の支援を行っていて、生活面等で困った状況は聞いていない。業者を紹介することで、同じアパートに数人が入るような状況が、いい方向に作用している。3月の卒業式で2人が皆勤で表彰されたが、二人とも親元を離れて生活していた学生であった。 (学校関係者評価委員からの意見) 引き続き、学生の状況を理解し支援をする必要がある。 (学校側から) 経済的な支援は既存制度の活用中心だが、学生のニーズに対して、組織的に対応していきたい。
・学生相談に関する体制は整備されているか。	3.3	0.2pt 上昇	
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	2.9	0.2pt 下降	
・学生の健康管理を担う体制はあるか。	3.1	不変	
・学生への生活環境への支援は行われているか。	2.9	0.1pt 上昇	
・保護者と適切に連携しているか。	3.1	0.2pt 下降	
・卒業生への支援体制はあるか。	2.6	0.2pt 下降	

(6) 教育環境

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・施設、設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。	2.9	0.4pt 下降	(学校側現状説明) 施設が老朽化する中で、今年度は全面LED化するなど、計画的に設備更新を行っている。臨床実習内容についても、説明会・反省会を通して改善を進めている。 (学校関係者評価委員からの意見) 特になし (学校側から) 様々な設備等で老朽化、故障等が発生する現状がある。引き続き、計画的に対処していきたい。
・学内外の実施施設等について十分な教育体制を整備しているか。	3.2	0.1pt 下降	
・防災に対する体制は整備されているか。	3.2	0.1pt 下降	

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
------	------	------	--------------------------

・学生募集活動は適正に行われているか。	3.4	0.2pt下降	(学校側現状説明) 昨年4月の入学者数36名に対して、令和8年4月入学者は21名しか確保できていない。旭川市内の高校からの出願者が少なく、年により出願者数の波がある状況である。 学生募集にあたっては、歯科衛生士の業務内容は各高校に浸透してきていると思うが、毎年、確実に学生を確保するまでには至っていない。
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	3.2	0.2pt下降	(学校関係者評価委員からの意見) 少子化の中の学生確保、大変なことは理解できます。学校側、学生側からのさらなる発信を期待しています。タウン情報誌「ライナーネットワーク」での杉村歯科の連載で、歯科衛生士の話、学校のことがわかりやすく出ていました。貴重な情報発信だと思います。
・学費等納入金は妥当なものとなっているか。	3.2	0.2pt下降	(学校側から) 募集にあたっては各学年ごとの必要経費を正確に伝えるようにしている。教科書、ユニフォーム等の値上がり、何よりも研修旅行等での交通費・宿泊費が値上がり幅が大きい。

(8) 財務

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・中期的に学校の財政基盤は安定しているか。	2.8	0.4pt下降	(学校側現状説明) 次年度の入学者数が大幅に減り、学生数が確保できなかったことで、予算的には厳しい状況がある。 衛生士教員5名で体制・組織を作る必要がある。入学促進担当も1名減として、業務にあっている。
・予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3.0	0.5pt下降	(学校関係者評価委員からの意見) 特になし (学校側から) 減価償却費を除き、赤字幅を押さえるよう努力している。節約の意識が重要となるが、学生には不自由のない学校生活を送らせたい。
・財務について会計監査が適正に行われているか。	3.4	0.3pt下降	
・財務情報公開の体制整備はできているか。	3.4	0.3pt下降	

(9) 地域社会貢献

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・ 臨地実習等を通して生徒、教員による地域社会貢献を行っているか。	3.2	0.1pt 下降	<p>(学校側現状説明) 6月に専門学校等による「ワクワク職業体験」に初めて参加し、好評だった。学校祭について、内容の充実が難しかった時期となり、思うように集客できなかった。</p> <p>(学校関係者評価委員からの意見) 学校祭に来校した小中学生は目をキラキラさせていました。学生の一般の人に対するPR、もっとできるのでは、という感想を持ちました。学校祭は地域にアピールできる重要な行事です。学生の意見も取り入れ、さらに充実させてください。</p> <p>(学校側から) 地域に学校を開くことが学生の成長に大きく関与する、臨地実習の活用・学校祭の充実を中心に、そのことを踏まえながら教育活動を行いたい。</p>

(10) 法令等の遵守

評価項目	自己評価	前年比較	令和7年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・ 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運用がなされているか。	3.6	不変	<p>(学校側現状説明) コンプライアンス、情報等の管理では、特に問題は起きてはいない。個人情報の管理、逆に公開すべき情報の公開についても、適正に行っている。</p>
・ 個人情報に関して、その保護のための対策がとられている。	2.9	0.2pt 下降	<p>(学校関係者評価委員からの意見) 評価が下がっているのが気になります。パソコン、USB等の管理、個人情報については、漏洩してしまっただけでは遅いので、全体での管理体制を作ってください。</p>
・ 学校自己評価の実施と問題点の改善を図っている。	2.8	0.2pt 下降	<p>(学校側から) 個人情報の漏洩はあってはならないし、パソコン・USB等の持ち出しにも注意したい。</p>
・ 学校自己評価結果を公開している。	2.9	0.4pt 下降	<p>保護者、学生、地域社会、それぞれの目を意識し、コンプライアンスを重視しながら教育活動を行いたい。</p>

☆その他ご意見があればお書きください。

<p>(学校関係者評価委員からの意見) 事情により、評価委員は今年度限りとさせていただきます。貴重な経験をさせていただき、有難うございました。貴校の発展を願っています。</p> <p>(学校側から) 学校関係者評価委員に関しては、交代も視野に入れながら、幅広くご意見をお聞きする機会を作ります。今年度いただいたご意見は、令和8年度計画で活用させていただきます。次年度は早めにご意見をお伺いする機会も作りながら、教育活動に生かしていきます。</p>
